

TEC-FORCE 激甚災害指定の現場で災害支援

平成24年7月
九州北部豪雨

7月11日～14日にかけて降った記録的な豪雨により、福岡、熊本、大分の3県が甚大な被害を受けました。

国土交通省は各地方整備局職員からなるTEC-FORCE（テック・フォース）を派遣。隊員が徐々に現地入りし、災害支援の専門家として現場での災害支援を行いました。

(左)冠水した市街地の状況を調査



(右下)照明車で夜間の復旧工事を支援
(左下)排水ポンプ車による排水状況

中国地方整備局からは職員10名及び災害対策機械（排水ポンプ車5台、照明車5台、待機支援車1台）が被災地に向かいました。活動内容は冠水地帯の排水や夜間復旧工事の支援です。また、住民への聞き取りや、現地での被災状況調査を実施しました。

(右)被災時の状況を調査する隊員



復旧



(右)被災した法面を、わずか4日で安全に通行できるレベルへ復旧



出前講座に行ってきました in 徳山高専

7月18日(水)、山口河川国道事務所の職員2名が徳山工業高等専門学校にて出前講座を行いました。

テーマは「国土交通省の業務～道路整備における経済効果～」。

萩・三隅道路や花岡拡幅の道路整備を例に、交通量の変化、渋滞緩和や交通事故の減少などについて説明しました。

左の写真で教壇に立っている職員は徳山高専の卒業生です。久々の母校で、後輩との交流を深めました。



出前講座のお問い合わせは...
中国地方整備局 総務部総務課または
企画部企画課まで
メール(代表): info@cgr.mlit.go.jp
電話(総務課): 082-221-9231
電話(企画課): 082-221-9231
山口河川国道事務所でも受付中!



出前講座とは、皆さまからのご注文に応じて、各種会議、イベント、学校の授業等に中国地方整備局職員がおじゃまして、様々な取り組みや職員の専門的知識を活かしたお話をお届けするというものです。

国全体の施策や方向に関するものから、生活に密着した防災、環境問題まで、バラエティに富んだ411の講座をご用意しました。もし希望する内容がメニューになくても、ご相談ください。ご希望に沿う講座をお届けできるかもしれません。

川・道路・ダム・港...わからないことを直接聞いてみませんか?お気軽にお問い合わせください。



山口河川国道事務所
キャラクター「まもる君」

RIVARO[リバロ]とは
RIVer And ROad(川と道路)の頭文字。
山口河川国道事務所の川づくり、道づくりをイメージしてネーミングしました。
皆さまに親しまれる地域づくりを目指して日々頑張りますので、よろしくお祈りします。

お問い合わせ:山口河川国道事務所 計画課
0835-22-1819
山口河川国道事務所ホームページ:
<http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/>